

第2日 1月28日(土) 2部 12時30分～14時10分

12 外国語部会(小・中・高)	部会テーマ	外国語教育における学習評価の実践	
内 容	今年度4月から、小・中・高すべての校種において、新しい学習指導要領のもとで授業が行われている。本部会では、言語活動とパフォーマンステストの実践事例を紹介するとともに、適切な学習評価の在り方について講話を通して考える。		
部会担当者	福井 智之(総合教育センター)	指導助言者	太田 洋(東京家政大学)

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

実践発表①

小学校英会話学習における言語活動の工夫

～自分の考えや思いを表現し伝え合う喜びを味わう子どもの姿～

12時35分～13時00分

足利市立教育研究所 足利市教育委員会事務局学校教育課 堀江 裕

児童自ら英語で発話したくなるような場面、状況を設定した活動の紹介と、活動の様子から外国語活動、外国語科につながる評価について発表する。

実践発表②

高等学校におけるパフォーマンステストの実践

13時00分～13時25分

県立宇都宮北高等学校 相馬 学

英語コミュニケーションⅠの授業におけるパフォーマンステスト(話すこと【発表】、書くこと)の実践について、ICT機器を利用した実施方法や、観点別学習状況の評価の事例を発表する。

指導助言及び講話

外国語教育における学習評価の在り方

13時25分～14時07分

東京家政大学 太田 洋

外国語教育における評価の在り方について次の点から話したいと思います。

評価とは何か、評価は何のためにするのか、そして学習指導要領で求められている評価は何がポイントで、どのように評価したらいいか。